

# 平成25年度予算見積調書

課室名：医療整備課  
 担当名：地域医療対策担当  
 内線：3538

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
B42	周産期医療体制整備費			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	周産期医療体制整備費
事業期間	平成 8年度～	根拠法令	医療提供体制推進事業費補助金交付要綱			戦略項目	03 医療の安心	
					分野施策	010302 地域医療体制の充実		
1 事業の概要				5 事業説明				
<p>重篤な新生児患者及び周産期妊産婦患者の医療に対応するため、周産期医療施設の安定的な運営を確保するとともに、周産期母子医療センターに勤務する医師の負担軽減を図ることにより、周産期医療体制の充実を図る。</p> <p>(1) 周産期母子医療センター医師緊急確保事業(新期) 52,000千円                      (2) 周産期医療対策事業費 20,491千円                      (3) 周産期医療施設運営費補助 534,848千円                      (4) 新生児搬送用保育器管理事業 19,016千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 周産期母子医療センター医師緊急確保事業(新規) 52,000千円                      周産期母子医療センターが体制強化に向けて、現員数に加え新たに非常勤医師を雇用する場合に補助を行う。</p> <p>【周産期医療の現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>周産期母子医療センターなど急性期医療の現場は、長時間勤務など労働環境が大変厳しくなっている。</li> <li>医師が疲弊してしまい退職すると、更に労働環境が悪化し、新たな退職を招いたり、医師確保が一層困難になるなど「負の連鎖」に陥っている。</li> <li>2か所の地域周産期母子医療センターで医師の退職によりNICUが休止し(計12床)、県内のNICU病床数は、必要数150床に対して95床にとどまっている(充足率63%)。</li> <li>医師が日常業務において最も負担が重いと感じる業務は当直業務である(30.6%)一方、病院が非常勤医師の増員に取り組めない理由の上位に「経済的負担が大きい」ことが挙げられている(中医協調査)。</li> </ul> <p>【新たな支援の考え方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>周産期医療を担う人材を「公共財」と位置づけ、県民全体で守り育てる医療分野での「共助」の取組として、通常の運営費補助とは別に、病院が新たに取り組む勤務医の負担軽減策に着目して支援する。</li> <li>医療機関にも県民にも目に見える形で支援する。</li> </ul> <p>イ 周産期医療対策事業費 20,491千円                      ウ 周産期医療施設運営費補助 534,848千円                      エ 新生児搬送用保育器管理事業 19,016千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 周産期母子医療センター医師緊急確保事業(新規)                      現員数に加え新たに非常勤医師を雇用する医療機関に対し、NICU病床数に応じて上限額を設定し、その経費を助成する。</p> <p>イ 周産期医療対策事業費                      ウ 周産期医療施設運営費補助                      エ 新生児搬送用保育器管理事業</p> <p>(3) 事業効果                      周産期医療施設への運営費補助や勤務医の負担軽減策により、周産期医療体制の充実・強化が図られる。</p>				
2 事業主体及び負担区分								
<p>(1) (県2/3) 事業者1/3                      (2) (国1/3・県2/3)                      (3) (国1/3・県1/3) 事業者1/3                      (4) (県10/10) 事業者0</p>								
3 地方財政措置の状況								
<p>普通交付税(単位費用)                      (区分) 衛生費(細目) 医療行政費                      (細節) 特別医療対策費                      (積算内容) 周産期医療対策費補助</p>								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×1人=9,500千円								
				財 源 内 訳				
予算額		国庫支出金	繰入金				一般財源	前年との対比
決定額	626,355	381,007	52,000				193,348	129,928
前年額	496,427	309,400					187,027	